

## やっぱりメーデーは5月1日だ 地域から格差社会を告発



(フォルクローレの“グルーボ・ゆい”：被災地メーデー)

5月1日、神戸・兵庫駅前キャナルタウンにおいて「第11回被災地メーデー」が、尼崎・阪神尼崎駅前において「ふれ愛メーデー2006」が開催されました。神戸・尼崎とも地域ユニオンを中心とする実行委員会が主催するもので、連合系メーデーが5月1日を避けるなかで、世界の労働者が祝う5月1日に、市民に開かれたメーデーとして開催されました。

神戸の被災地メーデーには1500人の、尼崎のふれ愛メーデーには800人の労働者・市民が参加、文字通りのメーデーを祝いました。

被災地メーデーにはN関労も屋台村に出店、四

国・うわじまのじゃこてんをメニューに販売し、メーデーを盛り上げました。





## メーデーあれこれ

N関労の屋台の後は臨時サロンになりました  
(被災地メーデーにて)



毎度おなじみの「ちんどん通信社」  
(被災地メーデーにて)



阪神尼崎駅前、ふれ愛メーデーの主会場に早  
変わり。



朝鮮初級中級学校ダンス部の華麗なおどり  
(ふれ愛メーデーにて)



踊る「尼崎どんちゃか」(ふれ愛メーデーにて)



歌う「武庫川ユニオン音楽隊」  
(ふれ愛メーデーにて)



神戸で、尼崎で、市民に開  
かれたメーデーが盛り上  
がりました。



4月始めに二つの集會に参加した。1つ目は2日に「第9回・4.2玉串訴訟勝訴記念集會」が、私の不当配転元、地元愛媛で開かれた。

この裁判は当時の白石春樹愛媛県知事が、靖国の地方版、松山市の護国神社に堂々県費を使って参拝したという事実に対し、真宗大谷派の安西さんを先頭に裁判闘争を起し勝訴した極めて画期的な判決である。そしてこの闘いは小泉純一郎と靖国神社を政教分離の憲法違反として告訴する闘いへ続いている。

私も原告団の一員ではあるが、会社の不当な配転により十分な活動ができないことに憤りを覚えている。



### 愛媛玉串訴訟勝訴記念集會

もう9回目を迎えるこの集會は、加納実紀代敬和学園大学教授から「戦争と女性・・・ジェンダー平等の光と影」と題した公演が行われ、新しい歴史教科書を作る会が「ジェンダー（フリー）たたき」をしていること、15年戦争と「銃後の女」としての戦争に協力させられたことなどが克明に報告された。なお加納さんの書籍は数多くあるがこの講演に関わるものはインパクト出版会から女たちの銃後として出版されている。

また愛媛では労働組合よりも仏門におられる方々の平和への取り組みが多く見られる。例えば5番札所として有名な石手寺の加藤住職は子供たちと「平和のためのメモリアルウォーク」や機会を捉えては宗派を超えた集いなどを開催している。

### 争議当事者が統一した「4・4全国集會」



3日の月曜一日仕事をすると4日の午後、たそがれせまる日比谷公園へと駆けつけた。そこでは夜の帳の中でも旗、旗、旗。真紅の旗が翻り、人々の波から熱い空気が満ち満ちていた。ほぼ会場の中央に京都、兵庫など関西から駆けつけた原告団と支援の仲間の顔が見える。そしてその中には神戸、須磨区に常駐する大串潤二さんの顔が見える。

「国鉄労働者 1047 名の総団結で不当解雇撤回！！JR採用差別事件の勝利解決を目指す 4・4 全国集會」の始まりだ。呼びかけ人代表として中山和久早稲田大学名誉教授が挨拶。そして呼びかけ人からの訴えとして、憲法 9 条改悪反対の立場から東京大学大学院小森陽一教授。「日の丸・君が代」強制・教育基本法改悪反対の立場から松山大学大内裕和助教授から熱いメッセージが表明された。

呼びかけ人は 36 名からなっていたが、なんといっても嬉しかったのは私の故郷、愛媛、松山大学の大内教授という人がいたことである。一度帰郷した時にお目にかかりたいものだと感じた。

今回の全国集會の特徴は、これまで分裂していた争議の当事者が統一して一同に会したことである。そのきっかけになったのは昨年 9 月 15 日の鉄建公団訴訟の難波判決であったことは疑いの余地は無い。破綻した「四党合意」を突破し、1047 名の首切りは不当労働行為であると裁判所が初めて認めたのである。

労働組合代表、共闘会議、原告団の決意が表明され集會は最高潮に。そして集會が終わると 21 の隊列に別れたデモ行進の波が公園の周囲を淀みなく覆い続けた。

町に平和とやさしさを!!

おふさいど

## 長谷川吉正さんみごと当選

徳島県・東みよし町議選



4月11日告示、16日投票で行われた徳島県・東みよし町（旧三加茂町、旧三好町が3月1日に合併）町議会議員選挙（定数16）にN関労徳島支部の「はせがわ吉正」さんが立候補し、少数激戦のなか、みごと10位で当選しました。

はせがわ吉正さんは旧三好町生まれの52歳、1999年旧三加茂町議に当選、2003年に再選されました。現在、徳島のNTTマーケティングアクト四国で働いています。

旧三加茂町議時代、議会報告を全戸配布するなどの真面目さが評価され、また立候補決意以来、「町に平和とやさしさを」をスローガンに町内をこまめに歩いたことが今回の当選につながりました。（一部既報）

### フランスのデモに思う

フランスのシラク大統領は4月10日、初期雇用契約法案を撤回しました。大学生や若者たちと労働組合が修正案に応じず、あくまでも撤回要求を貫き大規模デモやストライキで抗議したことが背景にありました。

日本でも若者の失業率が高くなってきています。昨年からやっと若年労働者の雇用対策が検討されていますが、1991年バブル崩壊以降、なんら対策をしないまま「フリーター」という労働者を生み、今や「ニート」という新たな若者すら生み出しています。「ニート君 同居の親はフリーター」という時代がやってくるかもしれません。

派遣・パート・アルバイトと言いは違ってても、時給700円～1200円ぐらいが多いですが、それでも年収200万円ぐらいです。NTTも派遣労働者が増えていますし、民間企業に丸投げしている職場もあります。低賃金・正規労働者の減、派遣労働者の増、年間3万人以上の自殺者などの社会現象を見ると、個人の問題では済まされない状況です。

フランスの若者たちは、自分の仕事と失業問題を個人の問題ではなく、政治的・構造的な問題として起きているからこそ政府への抗議デモとなりました。日本でも低収入の若者たちが増えていることを考えると、私たち労働組合としても政治的、構造的な問題として取り組むことが必要な時期にきています。（横林）

### ボケない小唄（松ノ木小唄の替え歌）

（作者不詳）

1. 風邪をひかずに 転ばずに  
笑いを忘れず よくしゃべり  
頭と足腰 使う人  
元気ある人 ボケません

2. スポーツ・カラオケ・囲碁・将棋  
趣味ある人 味もある  
異性に関心 持ちながら  
色気ある人 ボケません

3. 年をとっても 白髪でも  
頭禿げても まだ若い  
演歌うたって アンコール  
生きがいある人 ボケません

4月29日に熟年者ユニオン総会に参加しました。60歳を超えても少しでも生活をよくしよう、平和を守ろうとする人たちの熱気溢れる総会でした。NTT企業年金改悪反対の闘いにも多大な支援をしていただきました。その総会の中で歌われた唄です。

（横林賢二）